

3月定例会
(要約して掲載しています)

単行議案

条例議案

物品の買入れについて
小中学校において使用するプロジェクター471台、ディスプレイ型電子黒板154台を買入れます。

問 今回導入される電子黒板の機能はどのようなか。

答 授業でよく使う基本機能は、付属のボタンから簡単に操作可能であり、機器操作が苦手な先生も安心して利用ができる。また、書画カメラとの連動や教材データの提示もワンタッチで切替え可能なため、児童生徒が発表する際にも、簡単に操作ができる。そのほか、授業内容に合わせた黒板表示機能が搭載されており、パソコンやタブレット端末を起動せずにすぐ利用でき、授業の幅を広げるアプリケーションも搭載されているなど、授業での活用場面が広がる機能が多いものとなっている。

問 電子黒板の導入によって先生の負担は軽減できるのか。

答 これまで黒板に書きをしていて図形や教科書の本文などを同時に投影することができ、デジタル教科書と連携して活用することで、教科書に掲載されている図などの投影も容易になり、授業準備にかかる時間を短縮できる。

問 電子黒板及びプロジェクターの導入時期は。

答 電子黒板は6月末に設置を完了し、プロジェクターは、夏休み期間中に設置を完了する予定である。

議決結果一覧表 (※)：賛否が分かれたもの
損害賠償の額を定める専決処分について
刈谷市土地開発公社事業計画等について
功勞者の推薦について
〔企画総務委員会関係・9議案〕
刈谷市個人情報保護条例の一部改正について (※)
刈谷市職員の子供休業等に関する条例の一部改正について
刈谷市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について (※)
刈谷市消防団条例の一部改正について
刈谷市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
刈谷市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
特別職に属する職員に給与及び旅費に関する条例の一部改正について
職員の給与に関する条例の一部改正について (※)
刈谷市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について (※)

刈谷市産業立地促進基金条例の制定について
市内における企業の投資の促進を図るための基金の設置に伴い条例を制定します。

問 そもそも基金を積み立てる必要があるのか。

答 刈谷依佐美地区の先行開発区域の土地の引渡しが、令和4年度に始まること、また、引き続き2期開発区域の整備を進めること、今後、産業立地促進補助金の交付額が大幅に増加していくことが見込まれることから、各年度の財政負担を平準化するため、基金を設置すること、必要な財源を確保し、補助金の円滑な交付を行うためである。

問 基金の目標額は。

答 積立額については、各年度に必要となる産業立地促進補助金の4分の3程度を基金で賄えるよう検討しており、現時点では依佐美地区先行開発区域分を含め、令和4年度から令和6年度までに約9億円の補助額を見込んでいます。



整備が完了し、引渡しが始まる
刈谷依佐美地区の先行開発区域

刈谷市営住宅管理条例及び刈谷市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について
市長が入居者の共通の利益を図るために必要と認める費用を共益費として入居者から徴取することができることにします。

問 条例改正の背景と目的は。

答 これまでの条例では、共益費は入居者が負担することのみが定められていたため、市が共益費を徴取することはできず、自治会活動の一環として、自治会費と共に徴取することで効率的に徴取が行われてきた。しかし、入居者の高齢化等により、今後、共益費の支払いが滞る可能性もあることから、市が徴取を行うことができる仕組みを構築しておくものである。

問 今後は全て市が徴取するのか。またどのように徴取するのか。

答 今後、全ての住宅の共益費を市が徴取するというのではない。個々の住宅において、共益費を市において徴取して欲しいという入居者の合意を得て、市へ申請をいただいた住宅のみ、市が代わりに徴取するものである。なお、徴取方法については、家賃と同様の方法で徴取することになる。

問 今後、全ての住宅の共益費を市が徴取するというのではない。個々の住宅において、共益費を市において徴取して欲しいという入居者の合意を得て、市へ申請をいただいた住宅のみ、市が代わりに徴取するものである。なお、徴取方法については、家賃と同様の方法で徴取することになる。



入居者の希望により、市において共益費を徴取することが可能に

〔福祉産業委員会関係・3議案〕
刈谷市国民健康保険条例の一部改正について (※)
刈谷市産業立地促進基金条例の制定について (※)
刈谷市清掃施設条例の一部改正について
〔建設委員会関係・4議案〕
市道路線の認定、廃止及び変更について
刈谷市道路占用料条例等の一部改正について
刈谷市営住宅管理条例及び刈谷市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について
〔市民文教委員会関係・5議案〕
市民文教委関係
工事請負契約の締結について(双葉保育園大規模改造(建築、工事))
物品の買入れについて (小中学校プロジェクト一式)
物品の買入れについて (小中学校ディスプレイ型電子黒板一式)
刈谷市子ども相談センター条例の一部改正について (※)
刈谷市民休暇村条例の一部改正について
〔予算審査特別委員会関係・11議案〕
〔令和3年度補正予算〕
刈谷市一般会計補正予算(第10号) (※)
刈谷市介護保険特別会計補正予算(第3号)
刈谷市下水道事業会計補正予算(第3号)
〔令和4年度予算〕
刈谷市一般会計予算(※)
刈谷市刈谷小畑江駅東部土地区画整理事業特別会計予算
刈谷市刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計予算
刈谷市国民健康保険特別会計予算(※)
刈谷市後期高齢者医療特別会計予算(※)
刈谷市介護保険特別会計予算(※)
刈谷市水道事業会計予算
刈谷市下水道事業会計予算
〔追加上程・1議案〕
令和3年度刈谷市一般会計補正予算(第11号)
〔議員提出議案・1議案〕
ロシアによるウクライナへの侵攻に関する決議

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

3月22日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果に基づいて各委員長から報告を受け、23日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。また、本会議最終日に子育て世帯への臨時特別給付金支給事業等の繰越しなどに関する令和3年度一般会計補正予算議案(第11号)が追加上程され、原案のとおり可決しました。

補正後の額(一般会計)
補正後の予算(一般会計)
24億3,920万5千円
69億9,505万5千円
補正後の予算総額(全会計)
1,046億2,718万6千円
〔主な事業〕
新型コロナウイルス感染症対策関連事業
問 総額と財源内訳はどうか。
答 令和3年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策関連事業については、令和2年度からの繰越事業のほか、当初予算及び各補正予算で計上したものがあり、その予算総額は、約76億6千万円で、財源内訳は、特定財源が約58億2千万円、一般財源が約18億4千万円である。
問 コロナ禍により予算執行ができなかった事業はあるか。
答 新型コロナウイルス感染症の影響により、中止、または規模を縮小し、予算未執行となった事業は、かりやヘルスアップ大学事業をはじめ16事業で、事業費は約1億3千万円、うち一般財源は約1億2千万円となつており、令和3年度の各補正予算において事業費を減額している。

委員会の動き

委員会では、議案の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会
刈谷市DX推進計画
問 DXの推進に外部有識者の活用等の考えはあるか。
答 計画策定に当たり、総務省が行う地域情報化アドバイザー派遣制度を活用し、アドバイザーを頂いた。今後もこの制度を活用したいと考えている。
問 近隣市と関係性を持つ必要があるのではないか。
答 令和2年度に、A-I-O C R等を県下の自治体で共同調達したように、引き続き近隣市等と連携してDX推進に取り組みたいと考えている。
その他「第11次刈谷市交通安全計画」「行政のデジタル化」「あいきり」などがありました。

福祉産業委員会
すぎな作業所の基本設計
問 今回の定例会で市はゼロカーボンシティを表明したが、すぎな作業所の設計には再生エネルギーの活用や緑化の推進などの取組は取り入れているか。
答 設備などの詳細はこれからの実施設計の中で検討していくが、ソーラーパネルの設置やLED照明器具の導入などを考えている。また、利用者の作業としての植物栽培やグリーンカーテンなどのソフト面での取組により、節電効果を高められるよう現在検討している。
その他「地域応援商品券」「スマート農業」などがありました。



安全確認を行い、危険回避を

わが家の地震対策事業
問 申込件数が当初予定件数を見込めなくなった理由は何か。
答 コロナウイルスの関係で、耐震啓発活動の場であったわんさか祭りなどのイベントが2年連続で中止になったこと、また、耐震啓発ローラー作戦が令和2年度はゼロ回、3年度は12月に元刈谷地区で1回しかできなかったことなど、以前のような積極的な啓発活動が実施できなかったことが大きな要因とされている。来年度は、密にならない新しい生活様式を踏まえた啓発活動を検討し、耐震化の促進に努めていきたいと考えている。

議案名及び議決結果	賛否																				
	自民クラブ					市民クラブ					公明クラブ		清風クラブ		無所属の会		日本共産党 市議員		無所属の会 議員		
	加藤	揚張	葛原	近藤	渡邊	清水	外山	山崎	深谷	中嶋	佐原	伊藤	黒川	鈴木	谷口	松水	白土	上田	星野	鈴木	
刈谷市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市産業立地促進基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市子ども相談センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
刈谷市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

建設委員会

魅力あふれる公園づくり構想策定に向けた取組
問 市民公園づくり会議の一般公募の参加人数や検討する公園は。
答 9名の方に参加いたいでおり、検討する公園は、応募の際に希望した公園を優先し、洲原公園、岩ヶ池公園、総合運動公園でそれぞれ1名と亀城公園、フローラルガーデンよさみでそれぞれ3名である。

問 参加者の構成は。
答 中学生や大学生、自治会活動の参加者など幅広い世代の方々に加え、各種団体の方にも参加いただいている。

問 その他「刈谷市水道事業ビジョン」及び刈谷市水道事業経営戦略」などがありました。
答 その他「刈谷市水道事業ビジョン」において、進捗管理の対象としている事業数が多かつたため、第3次プランでは同じ目的の取組や類似の取組等を整理・統合し、さらに進捗状況を把握しやすくした。

問 プランの必要性は。
答 市民意識調査では徐々に固定な役割分担意識が薄らいでいるが、各分野における実態には変化が少なく、男女共同参画の周知・啓発が必要である。引き続き、総合的かつ計画的な取組を推進する。

問 その他「総合運動公園」「心の教室相談」「教科書検定」などがありました。

市民文教委員会

第3次刈谷市男女共同参画プラン
問 これまでの課題と第3次プランでの取組は。
答 第2次プランでは、進捗管理の対象としている事業数が多かつたため、第3次プランでは同じ目的の取組や類似の取組等を整理・統合し、さらに進捗状況を把握しやすくした。

問 市民意識調査では徐々に固定な役割分担意識が薄らいでいるが、各分野における実態には変化が少なく、男女共同参画の周知・啓発が必要である。引き続き、総合的かつ計画的な取組を推進する。

問 その他「総合運動公園」「心の教室相談」「教科書検定」などがありました。